

★今後の「文理選択」「科目選択」「志望校選択」に向けて

学部・学科を研究する

— 専攻する「学問分野」と「関連職業」を調べてみよう —

1、2年生は、6月までに、来年度の「文型・理型」の選択や選択科目を決めます。これらは、将来の自分の進路先に直接つながる大変大事な選択になります。事前に先生方の説明をよく聞くとともに、じっくりと自分の興味関心や適性を考え、適切な判断をしたいものです。そのためには、周囲のアドバイスに耳を傾けたり、大学の募集要項や公式HPを見たりして、さまざまな情報を集めることが大事です。まず、将来、大学で専攻したい「学問分野」を選択することから始めましょう。これは、3年生の志望校選択についても同様です。まず専攻したい「学部・学科」を決めましょう。

◎志望校を絞るのはまだ先のこと

複数の大学の学部・学科を比較し選択肢を広げる

大学進学には、さまざまな進路情報を収集し活用することが大変重要です。他人任せにするのではなく、自分で収集することが必要です。1、2年生にとっては、まだ特定の大学に絞りこむには早く、かえって視野を狭くしてしまうことになるかもしれません。ゆえに、あえて、複数の大学の学部・学科を調べることで、選択肢の幅を広げておくことを勧めます。自分の興味関心はどこにあるのか？自分の適性にあった大学はどこか？大学卒業後の職業選択も含め、いろいろな角度から考えておきましょう。

特集1 1・2年生のうちから情報収集を開始

オープンキャンパスや体験実習に行こう！

3年生になる前に各大学の「オープンキャンパス」に参加しておくことが進学校の生徒の基本です。この2年はコロナ禍の影響で対面型のオープンキャンパスや医療体験実習等が中止になっていますが、web版も含め、1、2年生は積極的にオープンキャンパスに参加し情報を収集しておくべきです。特に、医療系を希望している人は、医療スタッフ体験などの実習にぜひ参加しておくことを強く勧めます。

◆情報収集のポイント

入試方法、研究内容、施設設備、学費、取得資格、就職状況、過去問 など

入試の方法に加え、各大学の「研究内容」、「講義・実習」の特徴、卒業後の「就職状況」、取得できる



「資格・免許（特に教員免許の種類）」、施設設備、学生の生活状況、学費、大学独自の奨学金制度などの情報は重要です。また、推薦・総合型選抜の「過去問」を配信する大学もあるので注意しましょう。

◆勉強への「モチベーション」を上げる

また、オープンキャンパスに参加することで、受験勉強に対するモチベーションが上昇することも期待できます。一方で、それまで自分が考えていたことと、大学で学べる内容が違っていることが分かり、志望校を変える人も出てくると思いますが、雰囲気やイメージだけで志望校を選んできた人は、ぜひ、本当に行くべき価値があるのかもどうかもしっかり確かめましょう。



特集2 おもな学問分野(学部)と関連職業 ①

以下は、主な学問の分野とそれに関連する主な学部や職業の例をまとめたものです。大学の学部・学科を選ぶということは、その先の職業選択につながっていくということを意識しておきましょう。今回は、主に文系に関わる学問分野を中心に紹介します。

■言語や文化・歴史を研究する（文系：文学部 人文社会系学部）

学問名	学問の概要	主な関連職業
日本文学	文学研究や文学史研究などをする。日本史、心理学、哲学、社会学などの周辺領域の知識も必要。	作家、編集者、雑誌ライター、教員
外国文学	外国の文学作品の研究や文化的背景の研究も行う。作品をより深く理解するために、研究対象となる言語の修得や文化研究も。	翻訳家、編集者、教員
外国語学	特定の外国語の修得とその領域に関する研究など。	外交官、通訳・ガイド、商社勤務、翻訳家、教員
教養学	世界各国の言語、文化、宗教、芸術、生活、民族などの各専門分野を学際的に研究する。	編集者、アナウンサー、テレビ番組制作、評論家
社会学	社会の中での人間関係、社会現象を研究する。マスコミ、家族関係、企業、地域社会、国際社会、観光など	新聞記者、放送記者、ケースワーカー、児童福祉士、ツアーコンダクター
史学・地理学	各地域・時代の民族、文化、社会などについて学ぶ。日本史、東洋史、西洋史、人文地理、自然地理など	編集者、教員、学芸員

■人間と人間社会の本質を探る（文系：文学部 人文社会系学部）

学問名	学問の概要	主な関連職業
心理学	人間の心のしくみやそれによって引き起こされる現象を解明し、人の悩みの解決を手助けする。	ケースワーカー、心理カウンセラー、医療ソーシャルワーカー
人間科学	人間の生活にかかわる全ての事象を研究する。社会学や心理学、生活環境の改善の技術の開発。	消費生活アドバイザー、スポーツインストラクター
哲学・倫理・宗教	人間に対する深い理解を通して「人生とは何か」といった疑問に対する答えを探す学問。	作家、編集者、雑誌ライター

■ 社会の秩序をつくり、人間の幸福を追求する（文系：法学系学部）

学問名	学問の概要	主な関連職業
法学	法律の内容や、法律が事件や問題にどう適用されているかを学ぶ。	弁護士、裁判官、検察官、行政書士、司法書士
政治学	政治のしくみや制度から、よりよい行政のあり方を探る。	新聞記者、放送記者、外交官、国家公務員、地方公務員
国際関係学	国際政治論、国際法、国際政治学、政治学、国際関係史などを学ぶ。	商社勤務、外交官、新聞記者、放送記者

■ 物とお金の流れを通して社会動向を探る（文系：経済経営系学部）

学問名	学問の概要	主な関連職業
経済学	生産、消費、売買など物とお金の流れについて研究する。	公認会計士、税理士、銀行員、証券会社勤務、商社勤務
経営学・商学	経済の原動力である企業活動を研究する。	経営コンサルタント、公認会計士、税理士
経営工学	企業や自治体をはじめとするあらゆる組織を分析し、市場予測・生産計画等について研究する。	商社勤務、証券会社勤務、経営コンサルタント
経営情報学	コンピュータを活用して効率的に企業を経営する方法を研究する。	マーケティングリサーチャー、経理財務担当者

■ 感性と技術で表現する（文系：芸術系学部）

学問名	学問の概要	主な関連職業
美術・デザイン	絵画、彫刻、工芸、デザイン、美術史、CGを使ったデザインの技術などを学ぶ。	グラフィックデザイナー、イラストレーター、学芸員、教員
芸術	文芸、映画、演劇、映像、写真などの芸術活動を対象として学ぶ。	クリエイティブディレクター、CGデザイナー
音楽	さまざまな楽器の演奏法や理論を学ぶ。声楽、演奏技術、作曲、音楽教育など	音楽家、音響エンジニア、放送技術者、教員

■ 人を教え、育てる（文系・理系：教育系学部）

学問名	学問の概要	主な関連職業
教育学	教育のあり方、学校制度、生涯教育など、あらゆる教育の場を研究対象とする。	社会教育主事、児童福祉司、教員

教員養成	英語・国語・社会などの文系科目、理科・数学などの理系科目、体育・音楽・美術・技術家庭などの実技科目の教員を養成する。	教員
児童学	幼児・児童の教育や心身の発達に関する研究をする。	児童福祉司、保育士、幼稚園教員

■ 生活・暮らしの向上にかかわる（文系・理系：家政系学部 栄養系学部）

学問名	学問の概要	主な関連職業
生活科学	衣食住を基盤とした人間生活に関する学問環境、保健、医療、福祉、家族関係など人間の生活にかかわるすべてを研究対象とする。	教員、管理栄養士、消費生活アドバイザー
被服学	服のデザインや生活と被服の関係を文化・科学の両面から研究する。	ファッションデザイナー、テキスタイルデザイナー
食物・栄養学	食物の加工、保存、調理、栄養などを研究する。	栄養士、管理栄養士
住居学	暮らしやすい住空間やインテリアに関する研究をする。建築学では建物中心であるが、住居学では生活スタイルが中心。	インテリアコーディネーター、インテリアプランナー、建築技術者

■ 人のケアにかかわる（理系・文系：看護医療系学部 福祉系学部）

学問名	学問の概要	主な関連職業
社会福祉学	子どもや障害を持つ人、高齢者など全ての人が安心して暮らせる社会制度を研究する。	介護福祉士、ケースワーカー、ケアマネージャー
看護学	患者の回復を身体・精神の両面から支援する技術や知識を学ぶ。看護師の養成も含む。	看護師、保健師、助産師、養護教諭
医療技術	病気の検査や治療に役立つ技術、病人の介護や病後の回復（リハビリ）の技術や知識を身につける。	作業療法士、理学療法士、臨床検査技師、診療放射線技師、言語聴覚士
保健学	予防医学や健康維持について学ぶ。	養護教諭、保健師
体育・健康科学	運動状態にある身体の機能などを研究する。体育理論とトレーニング理論	スポーツインストラクター、スポーツトレーナー、教員

◆次号予告と「進路の手引き」の紹介

次号では、今回の続きで、主に「理系の学問分野と関連職業」を紹介します。また、先日、進路指導部が発行した「進路の手引き」の中にも、同様の内容が掲載されています。文理選択や科目選択の際には、ぜひ参考にしてください。

